



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社 エヌ・シー・エヌ
代表者名 代表取締役社長執行役員 田鎖 郁夫
(コード番号: 7057 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役執行役員管理部門長 藤 幸平
(TEL 03-6872-5638)

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と
実績値との差異(上方修正)に関するお知らせ

当社は、2021年8月13日の「2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の公表に関するお知らせ」で公表いたしました2022年3月期第2四半期連結業績予想と、本日公表の2022年3月期第2四半期の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異
(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,688	百万円 103	百万円 118	百万円 88	円 銭 27.58
実績(B)	3,651	144	154	110	34.20
増減額(B-A)	△36	41	35	21	
増減率(%)	△1.0	40.4	30.1	24.0	
(参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	3,211	131	150	105	32.75

2. 差異の理由

当第2四半期においては緊急事態宣言が継続的に発令され、ウッドショックによる木材供給不安が顕在化する中、当社は木材を安定的に供給し、ほぼ予定通りの売上を計上いたしました。

営業利益については、業務効率化の効果により売上総利益が予定を約10百万円上回ったこと、また、成長分野(大規模木造建築分野、BIM事業)への投資を積極的に行ったものの、販管費が予定を約31百万円下回ったことから、業績予想比40.4%増の144百万円となりました。

一方、持分法適用会社の損益は想定を下回ったことにより、経常利益は業績予想比30.1%増の154百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同24.0%増の110百万円となっております。

以上